

耐震診断をしてみよう!!

―費用を助成します―

住宅の耐震化を進めることはあなた自身の生命や財産を守るとともに、まちの安全性を高めることにも役立ちます。まずは、ご自身の住宅が地震に耐えられるか診断を受け、住宅の状況を

確認してみることが大切です。市は、6月から木造住宅を対象に耐震診断費用の一部助成を始めています。

この助成を利用するなどして住宅の耐震診断をしましょう。

【助成対象者】

つぎのすべてに当てはまる木造住宅を所有し、居住している個人

- ・昭和56年5月31日以前に着工した住宅
- ・戸建て住宅または併用住宅
- ・在来工法または枠組み壁工法の2階建て以下の住宅
- ・法令に違反していない住宅

【助成額】

耐震診断費用の3分の2以内 (上限2万円)

【助成対象となる診断方法】

建築士事務所に所属し、北海道耐震改修技術者名簿に登録している建築士が、(財)日本防災協会「木造住宅の耐震診断と補強

方法」の一般診断法などで行うもの

【助成申込書類】

- ・補助金交付申請書 (市指定用紙)
- ・住民票
- ・住宅の建築年と所有者が確認できる書類

診断費用の見積書の写し

【詳細・申込先】

建築課建築指導係 ☎(24)0751
Eメール kenchi.ku@city.chitose.hokkaido.jp

老朽化が進み、耐力壁が不足していることで1階部分が倒壊した住宅(平成5年の北海道南西沖地震)



特集 地震に備える

地震に負けない建物づくりと私たちの暮らし
～紹介します！千歳市耐震改修促進計画～

地図で知ろう!!地震の危険性

―地震防災マップ―

地震は、いつどこで起こるか予測できません。その被害を最小限に抑えるためには、日ごろから地震に備えておくことが大切です。

市は、千歳で発生する可能性のある地震やその危険度合いを記した「地震防災マップ」をつくりました。

今月の広報ちとせに号外として折込しています。このマップを参考にして、災害に向けての備えをしておきましょう。

【地震防災マップのおもな内容】

- 揺れやすさマップ
予想される地震のゆれの大きさ(震度)を地域ごとに表した地図です。
- 地震危険度マップ
地震のゆれが、「揺れやすさマップ」で示した大きさと

た場合の建物の全壊率を地域ごとに表した地図です。各地域の建物の構造や建築年次などの特性をもとにつくっています。

地震防災マップは見やすいところに貼るなど、ご活用ください



●特集記事のお問い合わせは...

建設部建築課建築指導係

☎(24)0751 (西庁舎1階)